



夢への挑戦!



自信と誇りと感謝を胸に!

小野中学校だより
第 修了号

文責：校長 大河原久宗
2020. 3. 23. MON

TEL:72-3355 FAX:72-2829

<教育目標>

- 【夢～自立・友愛・健康】
- ・課題を持ち、進んで学ぶ生徒
- ・互いのよさを認め、高めあう生徒
- ・健康で、心身を鍛える生徒



進級おめでとうございます!



修了証書は、皆さんが「この1年間よく頑張って、それぞれの学年の勉強や生活を修了することができました」ということを証明する印です。4月からは1年生は2年生に、2年生は3年生にと1学年ずつ進級することになります。おめでとうございます。

1学期の始業式で、次のようなことを話しました。

「『夢への挑戦! 自信と誇りと感謝を胸に!』のスローガンのもと、授業や部活動、生徒会活動などの様々な活動に日々努力してください。その小さな努力が実力を生み、その実力が自信を招きます。その自信は幸運を呼び、幸運が勝利を掴み、夢を育むことができるようになるのです。ぜひ、日々の小さな努力をおろそかにしないで、継続してください。」と。

私たちの学校は、今よりもっとも居心地のよい学校にしていかなければなりません。居心地のよいと一人一人が感じ取れる学校にしていけるためには、大きく分けて次の2つのことをみんなで頑張っていかなければならないと考えています。

まず第一は、ここで生活する一人一人、つまり**個人として頑張る**ことについてです。自分に対する責任を果たし、**自分で出来ることはしっかりとやる。自分に厳しく**ということですよ。

第二に、**学校全体で、一人一人の学校生活が充実するための計画づくりと、その実行方法を考える**ことです。『夢 自立・友愛・健康』の教育目標を踏まえた3つの合言葉「**チーム小野・文武両道・あいさつ日本一**」の学校になるよう、皆さんも、生徒会活動や学年・学級活動計画等の中に、**より適**ごしやすく、**居心地のよい楽しい学校生活が出来るように、一人一人の思いを計画の中に入れて欲しい**と思います。

来年度も、今年度以上にすてきな小野中学校をつくっていきましょう。
『**プラス1 (ワン) .』**の心で! 「夢への挑戦!」は続きます。

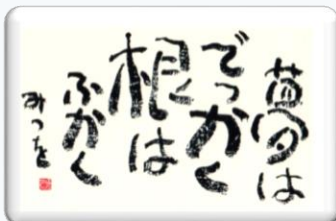


最後のメッセージは「**たんぽぽ**」のお話をします。

まもなく春が訪れ、たんぽぽの花が見られるようになると思います。黄色くて、かわいい花ですね。たんぽぽは、冬の寒い間、地面にびたっとはりついて、冷たい北風や冬の寒さを避けていました。じっと耐えています。そして、春になり、暖かくなると、少しずつ葉や茎を伸ばしていきます。

あの小さな**たんぽぽの根**はどうなっているか知っていますか。実はあのたんぽぽの根っこは50cm近く、長いものになると1mにもなるそうです。地面の上に出ている部分よりも、地下の根っこの方が何倍も長いのです。その**長い根っこが、たんぽぽの体を支えている**のです。ですから、たんぽぽはとても強い植物です。雨が少なくても、生きていけます。冬の寒さにも耐えることができます。**きれいな花を咲かせるには、それを支える根っこがとても大切**なのです。

学校は、皆さんを支える根っこをつくる場所です。どんなことにも耐えることができるたんぽぽの根っこをつくるよう、4月からもがんばっていきましょう。



「夢はでっかく 根は深く」



【1・2年の先生方からのメッセージ】

【星 美佐子 先生】

- 授業や部活動、学校行事に生き生きと取り組む姿は、とても素晴らしいことです。進級しても今の素直さを忘れずに、成長してほしいと思います。みなさんは無限の可能性をもっています。失敗を恐れずに、いろいろなことにチャレンジしてください。

【赤塚 勝衛 先生】

- 進級おめでとうございます。お互い、小野中学校2年目になります。もっともっとよい小野学校になるよう、皆さんは新入生に対し、私は新任者に対し、優しい言葉かけをしていきましょう。

【鈴木 拓朗 先生】

- 進級おめでとうございます。この素敵な学校を、より良い学校にするため、高い目標をもち、それに向かって、地道に努力を重ね、確実に前進していきましょう。来年も頑張りましょう！

【鈴木 慶一 先生】

- もう7年間もいますが、小野中学校は素敵な学校ですね。それも素敵な生徒のみなさんのおかげです。来年度以降もさらに素敵な小野中学校にしていってください。

【塩田 栄子 先生】

- 小野中に来てあっという間の一年間でした。生徒会主導の新入生歓迎会に始まり、春スポ・中体連・秋笠祭・秋スポと皆さんパワーに感動する場面がたくさんありました。これからも、生徒会活動やあいさつ運動など良い伝統は引き継ぎ、更にレベルアップできるよう頑張ってください。

【佐藤 壮 先生】

- 様々な場面で目標に向かって頑張る皆さんの姿はとても素敵でした。中学2・3年生は、勉強と部活の両方を思い切り努力できる時です。自分の限界を決めることなく、自分の可能性を信じて全力で頑張ってください。今年度よりもさらに輝いている姿が見られることを楽しみにしています。

【竹川 秀樹 先生】

- 1・2年生のみなさん、修了おめでとうございます。この1年間で、みなさんはとても大きく成長しましたね。4月からのみなさんのさらなる成長を願っています。これからも、『夢』をもち、まじめにコツコツと、そして念ずれば花開くですよ。

【山口 京子 先生】

- 校長先生のリーダーシップのもと、「チーム小野」で作り上げたよい1年間でした。1, 2年生は3年生の活躍を目の当たりにして、自分の進むべき道がはっきり見えてきたと思います。こんな時だからこそ、みんなで協力して当たり前の生活を大切に1日1日を生きていきましょう。

【先崎 史彦 先生】

- 皆さんはこの長い休み期間に「自分自身」を見つめ直していますか？新学年の良いスタートに向けて、「自分自身で変わる」ことが大切です。今までの自分自身を脱ぎ捨てて、1年後、3年後、5年後、10年後……将来の「幸せ」に向けて、今やれることをしっかりと準備しておきましょう。

【箭内 広光 先生】

- 1・2年生の皆さん、修了おめでとうございます。今年度は、昨年度に引き続き、数学科において「タテ持ち・習熟度別学習」を行いました。全員が一生懸命に授業を受け、私も楽しく授業を行うことができました。まさに「数楽」でした！心より感謝申し上げます。

【割谷 三喜男 先生】

- 「3・11」と「新型コロナウイルス」など想定外といえるようなことが今後十分想定される可能性が、地球温暖化と比例するように大きくなると思われます。そんな中で今の自分がやるべきことをしっかりと見据えて、常に「前へ」を心がけて（凡事徹底）道を切り拓いてほしいです。

【橋本 誠 先生】

- 素直で明るい皆さんと1年間過ごすことが出来てとても楽しかったです。「プラスワン」「チーム小野」「夢への挑戦」この言葉は私自身も常に意識し生活してきました。この言葉を体現し続けている小野中生の素晴らしさ、頼もしさを強く感じています。さらなる成長へ向け共に頑張っていこう。